

大型バスの冷却装置のリコールについて

平成 14年6月27日

平成14年6月27日、日産ディーゼル工業株式会社は下記のリコールを国土交通大臣に届け出しました。対象車両をご愛用のお客様には、大変ご迷惑をおかけしまして誠に申し訳ございませんが、ご愛用車の措置につきましては、販売会社よりご連絡・ご相談をさせていただきますので、点検・修理（無料）をお受けいただきますよう、よろしくお願い申し上げます。対象車両をご愛用のお客様には大変ご迷惑をおかけいたしましたことを、心よりお詫び申し上げます。

1. 不具合の状況

- 原動機の冷却装置において、原動機から自動変速機用オイルクーラー間で配管されているウォーターホースの強度が不十分なため、内圧変化の繰返しにより当該ホースが変形し、そのままの状態で使用を続けると、当該ホースが破損し、急激かつ多量の水漏れを起こし、オーバーヒートに至るおそれがあります。

2. 改善の内容

- 全車両、当該ホース（6本）を対策品に交換します。

3. 対象車両

- 日産ディーゼル工業株式会社が製作している大型バスが対象です。
- 型式、車台番号の範囲、製作期間、対象台数は次の通りです。

z

型式	対象車の含まれる車台番号の範囲 及び製作期間	対象台数
KC-UA460KAM	UA460KAM-10027～UA460KAM-10032 平成12年 9月12日～平成12年10月19日	6
KL-UA272KAM	UA272K-00010～UA272K-20041 平成12年11月16日～平成14年 2月20日	71
計2型式	製作期間の全体の範囲 平成12年 9月12日～平成14年 2月20日	計77台

<ご注意>

- 対象車両の含まれる車台番号の範囲には、対象とならない車両もありますので、詳しくは最寄りのUDトラック販売会社にお問い合わせください。
- 対象車両の製作期間はご購入の時期とは異なります。